

## スケジュール

2011年10月29日(土) 東京大学本郷キャンパス

### ○ 講演会・パネル討論 (一般公開) ○

14:30-17:00 「情報通信技術は大規模災害の何を救えるか  
～大規模災害・危機管理と社会インフラとしての電気電子・情報通信技術～」  
工学部2号館4階 241講義室

- (1) 柴田 直氏(東京大学)  
「そのとき、その場はどうなっていたのか —— 何を見・何を感じ・何をしたか」
- (2) 島田 淳一氏(北陸先端科学技術大学院大学)  
「情報通信に期待されること～技術と社会から」
- (3) 村瀬 淳氏(株式会社NTTドコモ)  
「大規模災害に強い携帯電話ネットワークを目指して」
- (4) 江村 克己氏(日本電気株式会社)  
「自然と共に生きる — 災害に学ぶこれからの情報活用基盤のあり方 —」

### パネル討論「将来の災害に備えてICTでできること・できないこととは」

モデレータ：田畑 仁氏 (東京大学)

休憩 (17:00-17:15)

17:15-18:00 同窓会 総会 工学部2号館4階 241講義室  
2010年度事業報告・決算承認の件  
2011年度事業計画・予算・役員承認の件  
同窓会活性化ワーキンググループからの報告 他

18:00-19:30 同窓会 懇親会 工学部2号館3階 電気系会議室1

## 講師略歴

### 柴田 直(しばた ただし)氏

東京大学大学院工学系研究科 電気系工学専攻 教授

1971年大阪大学工学部電子工学科卒業、1974年大阪大学大学院・基礎工学研究科・物性学専攻を博士課程1年で中退、大学院では物性理論の研究を行う。1974年東芝入社、総合研究所にてMOS集積回路の研究開発に従事。1978年～1980年、スタンフォード大客員研究員としてレーザアニールの研究を行い、この研究により1984年東京大学より工学博士の学位を授与される。1986年に東芝を退社、東北大学工学部電子工学科助教授に着任、低温半導体プロセスの研究から知能デバイスの研究を行う。1997年5月より現職。脳の高次の認知機能を独自のVLSIプロセッサアーキテクチャーで実現する「心理学的脳モデルVLSIシステムの研究」を展開している。

### 島田 淳一(しまだ じゅんいち)氏

北陸先端科学技術大学院大学 高信頼ネットワークイノベーションセンター 特任教授

1993年郵政省入省。2000年総務省(当時郵政省)技術政策課課長補佐、2002年情報通信研究機構企画戦略室(当時通信総合研究所企画室)、2006年総務省電波環境課課長補佐、2009年総務省通信規格課標準化推進官として、情報通信分野全般にかかる研究開発戦略の策定、研究開発プロジェクトのマネージメントを担当。主としてJGN、コビキタスネットワーク、スマートグリッドなどネットワーク関連プロジェクトや産学官連携プロジェクトの企画立案・マネージメントを行う。2011年9月から現職。

### 村瀬 淳(むらせ あつし)氏

株式会社NTTドコモ 先進技術研究所 所長

1981年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業。同年4月日本電信電話公社(現NTT)入社、以来自動車電話の黎明期から2GPDC、3GFOOMAなど一貫して移動通信システムの研究開発に従事。1989年～1990年プリティッシュテレコム研究所交換研究員。1996年株式会社NTTドコモ研究開発部主幹技師。2002年～2005年ドコモ欧州研究所社長。2005年株式会社NTTドコモネットワークマネジメント開発部部長。2007年より同社先進技術研究所所長、現在に至る。工学博士。『W-CDMAによるIMT-2000 システムの開発』にて平成20年度・文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)受賞。

### 江村 克己(えむら かつみ)氏

日本電気(株) 執行役員 兼 中央研究所長

1980年東京大学工学部電子工学科卒業、1982年同修士課程修了。同年、日本電気(株)入社、光通信システムの研究開発に従事。1997年同社C&Cメディア研究所研究部長、2001年同社第一光ネットワーク事業部製品企画部長、2004年同社研究企画部長、2007年同社知的資産統括本部長。2008年NEC特許技術情報センター社長。2010年より現職。1987～1988年米国Bellcore客員研究員。電子情報通信学会フェロー。工学博士(東京大学)

### 田畑 仁(たばた ひとし)氏

東京大学大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻/電気系工学専攻(兼) 教授

1988年京都大学工学部卒業、高温超伝導薄膜の研究を行う。1988年川崎重工業(株)技術研究所入社、超伝導デバイス研究、赤外線イメージセンサ関連研究に従事。理学博士(大阪大学)2004年より大阪大学・産業科学研究所 助手、助教授を経て2002年 大阪大学・産業科学研究所 教授。レーザー-MBEによる強誘電体、磁性体人工格子の研究を行う。2006年より現職。酸化物エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス関連研究を展開している。